

(別紙4(2))

事業所名: グループホームあおぞら

目標達成計画

作成日: 令和 3年 11月 17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束等適正化委員会を2か月毎の運営推進会議の中で開催し、運営推進会議と一体的に設置・運営していることが分かりやすいよう指針等で明確にし取り組むことを期待したい。また身体拘束に関する研修を実施した際は研修受講記録を残しておくことが望ましい。	身体拘束等適正化委員会を2か月毎の運営推進会議の中で開催し、運営推進会議と一体的に設置・運営している。尚、運営推進会議と一体的に設置している。今後も一体的に開催する。	身体拘束等適正化委員会を2か月毎の運営推進会議の中で開催し、運営推進会議と一体的に設置・運営している。尚、運営推進会議と一体的に設置している。開催したことを、会議資料以外に、議事録にも記録する。	1ヶ月
2	10	平成30年4月の指針改正に伴い第三者(外部)評価受審状況を重要事項として家族等に説明できるよう取り組むことを期待する。	外部評価受審状況を重要事項として家族等に説明できるよう取り組みます。	外部評価前には、家族に説明し、同意書ももらっているが、それ以外に、家族あての広報誌で、評価を受けたこと、結果はWAMNETにも掲載してあることをお知らせします。また、重要事項説明書にも外部評価実施状況を別紙にて明記します。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。